

尾張徳川家の若君・姫君

平成26年 5月31日(土)～7月13日(日)

江戸時代の大家では、子どもたちの無事の成長を願って、節目に宮参りや髪置・着袴など、数々の通過儀礼が執り行われました。また、子どもたちには、成長するに従い、大家の名にふさわしい教養や学問を身につけることが求められました。

通過儀礼の数々と、幼くして尾張徳川家の「顔」となったがゆえに遭された子供時代の道具や史料などを通して、大家の若君・姫君の暮らしや学び、遊びを紹介します。



出品リストの番号は必ずしも展示の順を示していません。
所蔵者の表記がない作品は徳川美術館所蔵

No.	名称	時代・世紀	所蔵者
一、通過儀礼と暮らし			
誕生			
1	嫡男誕生報告稿 徳川光友(尾張家2代)筆	江戸	承応元年<1652>
2	白羽二重産着 徳川綱誠(尾張家3代)着用	江戸	承応元年<1652>
髪置			
3	綿白髪 徳川斉朝(尾張家10代)所用	江戸	寛政7年<1795> 建中寺
袴着			
4	花色地蔓葵紋付子持筋熨斗目 徳川綱誠(尾張家3代)・吉通(4代)着用	江戸	17
5	嘉珍地蔓葵紋付子持筋長袴 同上着用	江戸	17
6	嘉珍地葵紋付子持筋長袴 徳川綱誠(尾張家3代)着用	江戸	17
7	松竹梅蒔絵碁盤	江戸	19
端午の節供			
8	徳川直七郎(斉温)節供旗飾図	江戸	文政8年<1825>
家督相続			
9	徳川家斉一字書出 徳川斉朝(尾張家10代)宛	江戸	寛政11年<1799>
10	小脇指 銘 広助 徳川家斉(11代將軍)下賜・徳川斉朝(尾張家10代)拝領	江戸	17
11	徳川斉朝従三位位記 寛政十一年九月廿五日	江戸	寛政11年<1799>
12	徳川斉朝中将宣旨 寛政十一年九月廿五日	江戸	寛政11年<1799>
幼児の装い			
13	紺地蓬萊葵紋付亀甲子持筋袴 徳川綱誠(尾張家3代)・吉通(4代)着用	江戸	17
14	青貝微塵塗刀拵 徳川安千代(尾張家14代慶勝6男)所持	江戸	19
15	青貝微塵塗脇指拵 同上所持	江戸	19
16	小袖雛形 七帖の内	江戸-明治	19
病氣			
17	徳川秀忠自筆書状 あちゃ・かめ宛	江戸	慶長16年<1611>
18	紅羽二重小袖 徳川綱誠(尾張家3代)着用 三領の内	江戸	寛文13年<1673>
19	白羽二重小袖 同上着用 三領の内	江戸	寛文13年<1673>
20	紅羽二重小袖 徳川吉通(尾張家4代)着用 二領の内	江戸	元禄7年<1694>
手習い			
21	徳川綱誠自筆書状 徳川吉通(尾張家4代)宛	江戸	17
22	手本 徳川慶勝(尾張家14代)筆	江戸-明治	19
23	大橋流習字帖	江戸	享保12年<1727>
24	学画帖 徳川慶勝(尾張家14代)所用 三帖の内	江戸	19
25	四字一行書「中正仁義」 徳川綱誠(尾張家3代)筆	江戸	17

No.	名称	時代・世紀	所蔵者
26	五字一行書「蘭署得人芳」 徳川慶臧(尾張家13代)筆	江戸 19	
27	墨梅図 徳川光友(尾張家2代)・六郎(光友男)合筆	江戸 寛文10年<1670>	
28	撫子・蝶・芒図 貞徳院矩姫(尾張家14代慶勝正室)筆	江戸 19	
29	葵紋散蜀江蒔絵具箱	江戸 17	

二、幼き藩主 五郎太と慶臧

五代五郎太

30	赤地牡丹文錦筒守・松竹梅蒔絵筒守掛 徳川五郎太(尾張家5代)所用	江戸 18	
31	洋犬玩具 同上所用	江戸 18	建中寺
32	太刀(菊紋) 菊一文字 建中寺円覚院廟奉納品・徳川五郎太献上 重要文化財	鎌倉 13	
33	葵紋蒔絵糸巻太刀拵 徳川五郎太(尾張家5代)所持	江戸 18	
34	徳川五郎太贈従三位口宣案(写) 正徳三年十一月二日	江戸 正徳3年<1713>	
35	徳川五郎太参議宣旨(写) 正徳三年十一月二日	江戸 正徳3年<1713>	
36	紺紙金字法華経 瑞祥院輔君(尾張家4代吉通正室)筆 八巻	江戸 享保4年<1719>	建中寺

十三代慶臧

37	松平慶永訓戒(写) 徳川鑑丸(尾張家13代慶臧)宛 八月十四日	江戸 19	
38	天地人日記 徳川慶臧(尾張家13代)筆	江戸 弘化2年<1845>	
39	尾張家臣すごろく 徳川慶臧(尾張家13代)筆	江戸 19	
40	尾張家臣すごろく 徳川慶臧(尾張家13代)筆	江戸 19	
41	泰平嘉永武鑑	江戸 嘉永2年<1849>	
42	頭書増補訓蒙図彙大成 十冊の内	江戸 寛政元年<1789>	
43	神田明神祭礼図巻 二巻の内	江戸 19	
44	絵本隅田川兩岸一覽 葛飾北斎画 三冊	江戸 19	
45	東都名所 浅草金龍山年ノ市 歌川広重(初代)画 横大判錦絵	江戸 19	
46	東海道五十三対 池鯉鮒 歌川国芳画 大判錦絵 五十三枚の内	江戸 19	
47	東海道五十三対 鳴海 歌川国貞(3代豊国)画 大判錦絵 五十三枚の内	江戸 19	
48	西塔鬼若丸 歌川国芳画 大判錦絵	江戸 19	
49	源平盛衰記駿河国富士川合戦 歌川国芳画 大判錦絵(三枚続)	江戸 19	
50	忠臣蔵四十七義士焼香之図 歌川国芳画 大判錦絵(三枚続)	江戸 19	
51	生月鯨太左工門 歌川国貞(3代豊国)画 横大判錦絵	江戸 19	
52	画本錦之囊 溪斎英泉画	江戸 19	
53	萬職図考 葛飾戴斗(2代)画	江戸 天保6年<1835>	
54	北斎漫画 葛飾北斎画 十二冊の内	江戸 19	
55	絵本大将揃 松亭金水著・歌川芳虎画	江戸 弘化3年<1846>	

三、数え三歳で嫁いだ姫君 千代姫

誕生

56	永楽通宝 銀銭(霊仙院千代姫墓所発掘品)	五七七枚	江戸 17
----	----------------------	------	-------

婚礼

57	初音蒔絵耳盃・輪台 霊仙院千代姫(尾張家2代光友正室)所用	国宝 江戸 寛永16年<1639>	
58	初音蒔絵渡金箱 同上所用	国宝 江戸 寛永16年<1639>	
59	初音蒔絵歯黒箱 同上所用	国宝 江戸 寛永16年<1639>	
60	徳川義直書状 岡本玄治宛 (寛永十六年)十月二日	江戸 寛永16年<1639>	

深曾木

61	鬢曾木鉢・小刀 伝霊仙院千代姫(尾張家2代光友正室)所用	江戸 17	
62	銀? 坏・葵 ₁ 紋蒔蒔 I 絵G? 坏 ₁	江戸 17	
63	桑木地紅葉螺鈿乱箱 同上所用	江戸 17	
64	近衛殿ニテ鬢曾木ノ書付 二条康道筆	江戸 17	
65	深曾木ノ次第 四通の内	江戸 17	

は建中寺徳川慶臧墓所出土品

以上

名古屋まつりと山車揃え

平成26年 5月31日(土)～7月13日(日)

昭和30年(1955) 戦後復興とともに始まり、今では名古屋を代表するまつりとして定着した名古屋まつりは、今年で第60回を迎えます(今年10月18日、19日に開催)。名古屋まつりには信長・秀吉・家康の郷土英傑行列とともに、名古屋市内から9台の山車が集まる山車揃えが花を添えます。そこには徳川園山車揃えにも登場する東区の山車も登場します。この展示では、江戸時代の城下のまつりから現在の「名古屋まつり」にいたる歩みを紹介するとともに、名古屋のまつりを彩ってきた華やかな山車を紹介します。



出品リストの番号は必ずしも展示の順を示していません。
所蔵者の表記がない作品は名古屋市蓬左文庫所蔵

No.	名称	時代・世紀	所蔵者
東照宮祭礼と城下町名古屋			
1	御宮御祭礼之節御補理向図面	江戸 慶応3年(1866)	
2	尾張名所図会 小田切春江画 前編 卷之一 七冊の内	江戸 天保15年(1844)	
3	御祭礼全書 小寺玉晁編	江戸 19	
4	張州雑誌 内藤東甫編 百冊の内	江戸 18	
5	愛知県社東照宮図 小田切春江画	明治 明治17年(1884)	
6	張州雑誌 内藤東甫編 百冊の内	江戸 18	
7	御祭礼諸事目案	江戸 享保18年(1733)	
8	御祭礼諸入用勘定帳	江戸 天保11年(1840)	
9	熱田祭奠年中行事図会 十冊の内	江戸 19	
10	張州雑誌 内藤東甫編 百冊の内	江戸 18	
11	尾張名所図会 小田切春江画 前編 卷之三 七冊の内	江戸 天保15年(1844)	
「名古屋まつり」六十年 戦後名古屋の都市祭典			
12	名古屋まつりポスター	昭和 20	名古屋まつり協進会
13	名古屋祭 伊勢門水著	明治 明治43年(1910)	個人蔵
14	大名古屋祭関係書類	昭和 昭和10年(1935)～	
15	市庁舎竣工祝賀記念写真帖	昭和 昭和8年(1933)	
16	名古屋まつりパンフレット	昭和 昭和30年(1955)	
17	郷土英傑行列体系	昭和 昭和35年(1960)	
18	名古屋まつり広報関係書類	昭和 昭和30年(1955)	
19	行事参加募集ポスター	昭和 昭和30年(1955)	
20	花火大会関係書類	昭和 昭和37年(1962)	
21	花火大会写真	昭和 昭和37年(1962)	
22	名古屋まつり記念冊子	昭和 20	
23	張州雑誌 内藤東甫編 百冊の内	江戸 18	
24	熱田祭奠年中行事図会 十冊の内	江戸 19	

特別出品

記録映画 第一回名古屋まつり 昭和 昭和30年(1955) 名古屋まつり協進会

所蔵者の は、名古屋市市政資料館を示します。 以上